



2018年10月3日  
株式会社総合車両製作所

## 相模鉄道株式会社向け新型車両「12000系」の製造を担当します

株式会社総合車両製作所(本社：横浜市金沢区、代表取締役社長：宮下直人、以下、「J-TREC」)では、相模鉄道株式会社(本社：横浜市西区、代表取締役社長：滝澤秀之、以下、「相鉄」)向け新型車両「12000系」の製造を担当します。

今回製造する相鉄向け新型車両「12000系」は、J-TREC製ステンレス車両“sustina”(サスティナ)のS24シリーズで、レーザ溶接による洗練されたフラットで美しいステンレスの車体外観を実現し、ステンレス車体には、相鉄グループが進めている「デザインブランドアッププロジェクト」のコンセプトを反映した「YOKOHAMA NAVYBLUE(ヨコハマネイビーブルー)」と名付けられた濃紺色の塗装を施します。

相鉄向け新型車両「12000系」は2018年度中に1編成10両を納入予定です。

これからもJ-TRECはステンレス車両製造のパイオニアとして、高い技術力と経験にもとづく確かな品質を国内外に提供していきます。

※sustina S24シリーズ…車長20mの4ドア車

